



報 会 あ が た

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

発行所：
松本県ヶ丘高等学校
東京同窓会
〒157-0061 東京都
世田谷区北烏山 7-2-18
インテリアARAKI内
TEL 03-3308-5610
発行人：佐藤 悦雄

新型コロナウイルス感染拡大
によって我々を取り巻く経済面
や社会面、生活の環境、価値観
などが急激に変化し、新しい仕
組みや生活様式が生まれてきて
おります。そのような現下、東
京同窓会はコロナ禍にどう対処
し、変化と進歩を遂げようとし
ているかをお伝えしたいと思っ
ます。

昨年の第53回縣陵東京同窓
会総会・懇親会は中止となりま
した。直前まで準備して頂きま
した第42回生の中田実行委員長
はじめ、計画に携わった方々は
本当に悔しかったことと思いま
す。我々も同様でした。42回生
の皆様にはこの会報を通して改
めまして、心から御礼申し上げ
ます。本当にご苦労様でした。
有難うございました。

本年度の総会・懇親会開催に
つきましては、第43回生の方々
が濱田実行委員長を中心として、
密を避けることを重要なポイン
トにして、第54回東京同窓会を

開催しようと準備中です。コロ
ナの影響が見通せないこの原稿
を執筆中の3月初旬では、流動
的過ぎてはつきりとしたスタイ
ルは申し上げられませんが、「オ
ンラインを軸に拠点を結ぶ」今

価値観の 変化の中で

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会長

佐藤 悦雄 (高10回卒)



めていきます。現役の縣陵生は昨
年全国に先駆けてオンラインに
よる文化祭を開催し、NHKで
放送されるなど注目の的となり
ました。松本の縣陵同窓会は新
年會をZoomを使って開催し
海外で活躍中の男女同窓生も現
地から参加しました。東京同窓
会役員会もZoomを使用して
行われております。
社会は変化し今までのスタイ
ルを守ることで、物事を進

までに無い形での東京同窓会総
会・懇親会を計画しております。
前人未踏の世界です。勇気のい
ることです。私達も同窓会の発
展、充実に向けて43回生の方々
と共に歩きたいと思えます。
コロナの嵐が吹き荒れる中、
現役の縣陵生、卒業生達もそ
れぞれの立場で新しいコミュニ
ケーションの取り方を模索し始

める事は不可能となりました。
東京オリンピックもコロナ禍
の狭間での開催を模索し、新し
い方策を求め関係者は苦闘して
おります。規模こそ違い私達の
東京同窓会の開催も同じです。
苦闘し力を合わせた時こそ、そ
こには大きな発展と繋がりが出
来ます。新しい世界が生まれる
と思えます。

縣陵東京同窓会は私達の憩い
の会です。同窓会の新しい発展
の為に第54回東京同窓会総会
と懇親会を成功させましょう。
今回のテーマ「結(ゆい)、時
をつなぐ、人をつなぐ、縣陵愛」
はまさにこの時代にとって一番
必要なことと思えます。皆で東

京同窓会開催に向け手を取り
あつて進みましょう。
私達の母校松本県ヶ丘高校
とその同窓会の発展を願って
おります。また縣陵同窓生諸
兄弟のご健康と、それぞれの
お立場でのご活躍をお祈り申
上げます。



第48回 東京同窓会

▲ 第48回 2015/06.13
黒田 潤 実行委員長
(高37回卒)

▶ 第50回 2017/06.10
小嶺 芳雄 実行委員長
(高39回卒)

▼ 第51回 2018/06.09
西村 雄吉 実行委員長
(高40回卒)



▲ 第49回 2016/06.11
丸山 晃 実行委員長
(高38回卒)

▼ 第52回 2019/06.08
伊藤 誠治 実行委員長
(高41回卒) から

第53回 2020/ 中止
中田 清光 実行委員長
(高42回卒)へ*禪りレー、





縣陵2020年度を 振り返って

松本県ヶ丘高等学校 校長

杉村 修一
すぎむら しゅういち

縣陵東京同窓会の皆様におかれましてはいつも母校の教育活動に對しましてご理解とご協力をたまわり、心より感謝申し上げます。

とりわけ今年度はコロナ禍の中、本当に誰もが経験したことのない世の中となり、教育活動にも多くの制限が及ぶ中、そして色々な不安があるにもかかわらず、今年ほど縣陵生の活躍が目立った年はございません。ひとえに縣陵愛に満ちた多くの皆様方のお陰でございます。加えて第53回実行委員の皆さまには、2年生でiPadをもっていない生徒のために多くのiPadと多くの支援金を賜りましたこと、生徒たちに代わって心より感謝申し上げます。

科も含めて「総合的探究の時間」を本格的に授業内に取り入れ3年が経ちました。おかげさまで、縣陵は探究科・普通科共に大きく注目される学科となり高い志願率を誇っております。加えて普通科の高い志願率は衰えることなく続いており、地域の縣陵に對する期待の大きさに応えるべく、職員は新たな教育実践のために日々研鑽をつんでおります。今年度はコロナ禍の影響で、学校の休業を4月当初から6月まで余儀なくされてしまいました。本校は同窓会の支援を受けて、WiFi環境を整えていただいております。生徒もiPadを持っておりまして、先生方もiPadやPCを利用して授業動画を作り続けて、それを生徒たちはGoogle Driveを利用

して視聴して学習活動を行うことができました。生徒の授業内容把握はそれぞれでしたが、ほぼ授業年間計画通りに行うことができました。

取り分け生徒会活動ではICT機器の導入が早かった効果があらゆる面で発揮されました。まずは、オンライン生徒会対面式、オンライン生徒総会、オンライン文化祭のアイデアが生まれたこと、在宅でも生徒総会ができるアプリの利用の説明や実施計画を休校中も休むことなく活動し続けることができました。その中で、「文化祭を中止にすることなく、コロナの感染に注意しながら文化祭を行うことができないか」を話し合う「第1回長野県生徒会交流会」を縣陵の生徒が中心となってファシリテーター役を行うことができ、大きな成果と連帯感

を生むことができ、「長野県の高校文化祭が中止されることなく」行うことができたきっかけを縣陵生が作ったと言っても過言ではありません。高校生はiPadやPCを使うことによって色々な可能性を広げられることに気づかされました。本校生の活躍は全国的にも知られることとなり、全国の同窓生にも知れ渡ることができ、「縣陵生から元気をもらった」という多くのメッセージをいただくことがとても誇らしく嬉しかったです。

いよいよ縣陵98の新年度が始まりました。皆様のご期待に添うように生徒と職員が力を合わせて頑張つてまいります。Facebookやホームページで縣陵の活躍をご覧いただきたいと思っております。

縣陵三二會

(昭和32年 高9回卒)

平沢 和久

〒214-0036

川崎市多摩区南生田6-26-1

長野県 松本県ヶ丘高等学校 東京同窓会

会長 佐藤悦雄

(昭和33年 高10回卒)

〒203-0043 東京都東久留米市下里7-3-33 Tel. Fax. 042-475-3241



縣陵三大精神と 同窓生に支えられて

第54回東京同窓会実行委員長
濱田 和弘(高43回卒)

光陰矢の如し。早いもので高42回生から実行委員会を引き継いでから8ヶ月が経ちました。昨年から続く不要不急の外出の自粛や緊急事態宣言の発令といった過去に例を見ない状況での船出となりました。

今年度の東京同窓会総会・懇親会開催の可否や開催方法をめぐり、難しい舵取りや判断が求められる中、東京同窓会幹事会ならびに同期や同窓生のご理解やご協力を賜り、初の試みとなるオンラインとオフラインの融合、多元チャンネルを繋いでの同窓会総会・懇親会の開催に向けた活動に実行委員長として携わることができたことを、この会報「あ

がた」の場をお借りして、まずは心より感謝申し上げます。

誰もが手探りの状態で新しい生活様式に移行しつつある中で、今まではごく当たり前と思われてきた考え方や価値観が大きく揺らいでいる現状ですが、昨年以降途絶えがちになってしまった旧友との交流や語らいを再度結び繋ぎたい、そして縣陵同窓会が連綿と紡いできたネットワークを未来に繋いでゆきたい、そんな願いを込めて今年の実行委員会のテーマを「結(ゆい)、時をつなぐ、人をつなぐ、縣陵愛」と決めました。

これまでの活動を振り返ると、不確実で様々な困難に直面しながらも頑張つて前進出来たのは、知らず知らずのうちに心に刻まれていた縣陵三大精神と、そして何よりも縣陵同窓生の支えがあつたことだと改めて感じております。

皆様から頂戴した力と想いを、いよいよ6月に迫つたオンライン同窓会開催への推進力に変えて、最後まで楽しみながら駆け抜けたと思います。皆様と「覇権の剣」を声高々に斉唱出来るその日を今から心待ちにしております。



母校愛のリレー 記念事業について

母校愛のリレー実行委員長

小澤 英俊(高43回卒)

私達、「縣陵四三会」はつなぐをテーマに活動をしてきました。

振り返れば2020年1月31日に漸く第1回の実行委員会を開催するに至り、月1回のペースで集まろうと言っていた矢先に、新型コロナウイルスが感染拡大してきました。本来は集まっ

て楽しみながらの活動となるは

ずだった1年は、三密を避けるため集まらないで自粛する1年となりました。先輩の母校愛のリレーを拝見することも出来ず、お盆休みに計画していた学年同窓会も開催できず、不要不急の外出制限のために、会議はオンラインでの開催等、当初立てた計画のよう

に進めることがとても困難な状況でした。そんな時だからこそ、何を

つなぐのか、どうやってつなぐのか、つなぐことの大切さを改めて考えることができました。母校愛のリレーは先輩達が繋いでくださっている大切な事業です。私達も次の代につなぐ為にどんな形でもいいので開催しようと考えてきました。

気持ちでいっぱいです。

この会報が発行される頃には母校愛のリレー開催時期となるわけですが、現在はオンラインで実施できるように先生方に調整をいただき、同期のみんなにもオンラインで視聴してもらえよう開催にむけて準備を進めています。無事に開催出来ることを願うばかりです。

最後に、この様な形でバトンタッチをすることになります。近いうちに同期会が開催出来る状況になることを切に願っております。

不動産・相続の身近な相談所

三澤 政興(高18回卒)

ファイナンシャル・プランナー(CFP)
公認不動産コンサルティングマスター
上級相続アドバイザー

株式会社 日本ビルワーク
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-35
小林ビル1F
Tel:03(3237)1370 携帯090-2525-5037
Email : m-misawa@nbw.co.jp



学校法人をはじめ各種法人のさまざまな事務処理、アウトソーシングを一括受託

株式会社 **ポストインネットワーク**
ホームページ <http://www.postin-net.com/>



発送代行、データ管理は、Pマーク企業の当社におまかせ下さい。

相談役 **村越 政雄** (高21回卒)

本社：〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-31-11 KSビル4F
企画営業部：〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-31-11 KSビル4F
物流センター：〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田1-19-6-2F
Tel.0422-23-7620 Fax.0422-23-7630
Tel.0422-23-7616 Fax.0422-23-7626
Tel.04-2951-7507 Fax.04-2951-7517



高42回生の活動の証 母校へのiPad寄贈

前実行委員長 なかた きよみつ 中田 清光 (高42回卒)

第53回東京同窓会総会・懇親会の実行委員長に任命され、これまでの先輩方が築いてく

ではいけないことも虚しさを感じました。

る合計64万4千円のご寄付を募

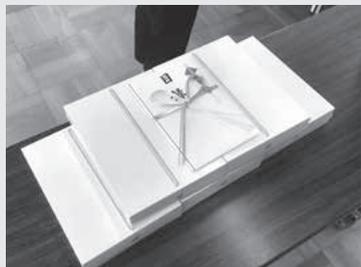
ださった伝統の重みを感じながら、なんとしても母校にご恩返しができる総会・懇親会を実現させようと42回生の同期メンバーと着々と準備を進めてきました。企画も固まり、案内状を作成して、さあこれから集客を始めようという矢先にコロナが拡大はじめ、無念にも昨年4月の頭に総会・懇親会を中止することが正式に決まりました。会

一生懸命準備をしてきただけに、心にぽっかり大きな穴が開いてしまいましたが、母校にご恩返しをするために何かできないかと考え、会報「あがた」の取材時に探究科の先生が希望されていた生徒に貸出ができるiPadを購入するための寄付金を募ることに思い至りました。私たちの思いに対して、佐藤会長、三澤幹事長を始め、幹事会の皆様のご賛同していただき、東京同窓会の皆様

にiPad購入資金として一口千円のご寄付をお願いさせて頂きました。その結果、目標としていたiPad購入台数分を超え

習支援資金として使って頂くことになりました。私たちの呼びかけに対して、心よくご支援して頂いたことに、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。お蔭様で42回生にとつてもひとつ証を残すことができました。昨年、母校の生徒たちは、新発想で伝統の「懸崖祭」をオンラインで実施し、全国からも注目されました。コロナのような厳しい現実に直面したときに簡単にあきらめるのではなく、生徒自らが知恵を働かせながら、逆境を乗り越えていることに感動を覚えました。懸崖の三大精神の一つである「弱音を吐くな」を体現した母校生徒の活躍に対して、同窓生として大変誇りに思います。懸崖生としての誇りを胸に、これからも皆様と一緒に同窓会を盛り上げていきたいと思っております。

報「あがた」の内容も最終校正をしていたところですが、当然開催する前提で書いた原稿ですので、そのままの内容で印刷して皆様にお届けしなく



その結果、目標としていたiPad購入台数分を超え

購入台数分を超え

としたいと思います。



左から佐藤雅斗(さとう まさと)現生徒会長、松本/高42回生代表の池田俊輔(いけだ しゅんすけ)さん、筆者、木村珠星(きむら じゅせ) 昨年の生徒会長、杉村修一(すぎむら しゅういち) 校長

東京OB会の入会を常時受付中!!

懸崖野球部を応援します。

松本県ヶ丘高校 野球部 東京OB会

会長 松尾 静二郎 (高9回)
045-351-1620

幹事長 千津井 利男 (高10回)
03-3300-4400



「丘の会」
めざせ! 甲子園!!

健康ですか?
悩んだり あきらめる前に

松本 整体

〒168-0082 東京都杉並区久我山5-7-9-102
(京王井の頭線 久我山駅前)

TEL 03(3332)5725(予約制)

院長 久保田昇子(高18回卒)



縣陵に恩返し

恩師・・・3年F組担任・社会
みやさか くんし
宮坂 薫嗣(高11回卒)

私は、十五の春を泣き、縣陵に一年遅れて入学した為にコンプレックスは心の底に漂っていました。高校時代は、柔道部員や校友誌編集員としては、全く中途半端で終わりました。友達はクラスの仲間のみでした。

高校の教師を目指した為、勉強一筋の生活でした。昭和五十七年から平成四年まで縣陵で十一年間教師をすることが出来ました。学年主任や進路指導主事等しながら、野球部やバスケットボール部の顧問等をしました。生徒には、事あるごとに縣陵の三大精神をアピールしました。

生徒を希望大学に進学出来るように全力を注ぎ、更には人格形成には厳しくも温かく生徒と接しました。

こんな私でしたが、幸いイレブンス会(縣陵十一回卒業生の会)にお世話になり、会には殆ど毎回出席し、当番幹事も幾度かしました。高校時代全く知らなかった方々との新しい仲間が沢山出来ました。私のコンプレックスも次第に薄く



第44回縣陵イレブンス同期会 卒業60周年記念

なつたのは、私を同級生の一人として親しく付き合ってくれたお陰で感謝しています。イレブンス会会長で縣陵同窓会の事務局長の常盤君との縁もあり、縣陵に少しでも貢献出来ればと、毎年の新年会に出席し、総会の議長をした事もあります。又、縣陵の歩み(八十年史)編集委員をし、今は縣陵百年誌編集委員として取り組んでいます。

思えば、縣陵と関わる中で多くの先輩諸氏、縣陵生の支えがありました。縣陵生であった事に感謝しています。

今回、東京同窓会第五十四回の実行委員長の濱田和弘君は、私が縣陵で二回目の担任をした時の縣陵第四十三回生です。東京同窓会の益々の盛会を祈ります。

私が健康であれば、折を見て一度は東京にも顔を出したいと思っています。



人と人とのつながりが 一生の宝物

なかがわ まきこ
中川 麻紀子(高43回卒)

私は今、夫の転勤に伴い、2017年より香港で暮らしています。まさか海外で暮らすことが人生で起きるなど、想像すらしていませんでした。ちょうどその頃、日本で勤めていた会社でチーズやワインソムリエ資格も取得し、ワイン営業の傍ら、チーズやワイン講師を務め、ようやく自分のこれからが見えてきた頃だったのです。

香港で知り合いもない、仕事もない。英語も広東語もできない。ナイナイ尽くしの香港暮らし。そんな中、まさかきに連絡をくれて、香港在住のご友人を紹介してくれたのが、縣陵の先輩でした。先輩のご友人のおかげで、慣れない香港生活での悩みや不安が減らすことができました。本当にありがたかったです。

香港では、伝筆(つてふで)という日本発祥の筆ペン文字を教えています。香港在住の日本人向けにスタートしましたが、徐々に香港人の目にとまり、必要に迫られて英語でレッスンを開始。4年経った今、香港、台湾、シンガポールと国が増え、生徒さんの人数も650人を越え、昨年、自分のオフィスを構えることができました。



香港人のみなさんと伝筆(つてふで)ワークショップ。中段右から2人目が筆者

港行ききの前に日本で通った英語教室のクラスメイトがたまたま伝筆先生だったという、偶然の出会いでした。この縁を大切に、伝筆を習い、そして、講師にもなれたことが、今の私を作ってくれています。

また、縣陵の先輩のご紹介で、チーズの仕事も続けさせていたいただいております。2017年から静岡の短大で非常勤講師になり、香港に居ながらにして学生向けにチーズを教えています。

たくさんの方に支えられ、助けていただき、今の私があります。これからもこのつながりを大切に、日々感謝して、過ごしていきたいと思っています。

総合建設業・一級建築士事務所・宅地建物取引業



ひとに優しい未来を創る
ASUPIA
AMENITY, SECURITY & UTILITY for UTOPIA
株式会社 **アスピア**

代表取締役
百瀬 方康
(高22回卒)

〒390-8639 長野県松本市宮淵1-3-30 TEL.0263-32-8855 FAX.0263-35-1618 E-mail:info@asupia.co.jp

一緒にゴルフしませんか?

新会員募集中
ゴルフ同好会 アルペン会

年2回名門コースでコンペ有り
一人でも参加できます。

会長 青柳 善久(高20回)

連絡先 agatagolf@yahoo.co.jp





第54回 松本県ヶ丘高等学校

オンライン東京同窓会
総会・懇親会のご案内

『結(ゆい)、時をつなぐ、人をつなぐ、縣陵愛』
Connecting the Dots~

2023年縣陵は創立100周年を迎えます

今年の東京同窓会総会・懇親会は、
初の試みとなるオンラインとオフラインを融合させ
多拠点をつないだ開催形式での準備を進めております。

今年のテーマは「結(ゆい)」、時をつなぐ、人をつなぐ、縣陵愛」。

直前まで準備を進めながら開催中止となってしまった昨年の高42回生実行委員の
熱い想いも胸に、縣陵同窓生の過去と現在と未来をつなぎ、新しい縣陵同窓会の在り方や
道筋を示し、来たるべき創立100周年に向けて襷をつないでゆく、そんな会を皆さんとともに
作り上げてゆきたいと願っております。

第54回 松本県ヶ丘高等学校東京同窓会実行委員会(高43回生)
実行委員長 濱田和弘、中村純枝、草野龍雄、手塚さゆり

日時：2021年6月12日(土)

第一部：総会開始 12:30~

第二部：懇親会開始 13:15~15:30

会場：オンライン参加が基本となります。

- 一般参加者：YouTubeなどによるオンラインでの同時視聴
- オンライン参加者：来賓と企画参加者中心に事前指名制
- アルカディア市ヶ谷メイン会場 / 松本会場他：事前指名制



(総会催行に必要な最小人数に限定し、感染拡大防止対策を徹底した上での参加ご依頼とさせていただきます)

- 尚、オンラインの情報(YouTubeのチャンネルおよびZoomのMeeting ID)は確定次第、ホームページ上、各SNS上にてご案内いたします。

●オンライン総会・懇親会 参加申込方法

東京同窓会公式ホームページに掲載します。

- ・「縣陵東京ネット」からお申し込みの場合 <http://www.kenryo-tokyo.net>
- ・併せて会報あがたに同封の案内状葉書もご覧ください。

●申込締切：2021年6月4日(金)

●オンライン参加会費

一口500円でできるだけ2口以上の賛助金をお願いします。

注1. 本会開催のための必要経費に充当させていただきますが、剰余金が発生した場合は母校への寄付など、有意義な用途に活用させていただきます。

注2. アルカディア市ヶ谷 / 松本会場他からご参加をお願いする方には別途ご案内いたします。



居酒屋 真花 しんか

天然鮮魚と大串焼き&イタリアン、魚は毎日豊洲市場から。
料理長はイタリアンのシェフ。和から洋までお料理に合うお酒を各種取り揃えています。(日本酒 30 種、ワイン 20 種以上)
現在はソーシャルディスタンスにて、心温まるサービスを提供中!

東京都千代田区丸の内 3-7-14 / TEL:03-6269-9737
全 103 席、個室 32 名まで。営業時間 15:00 ~
閉店時間は国等の方針に従っております。定休日 / 日曜・祝日
メトロ商事(株)
取締役営業本部長 / 店長 高37 青木 哲 



一級建築士事務所 株式会社カミムラ建築研究室

代表取締役 上村 英成 (高 45 回)

本 社 390-0814 松本市本庄 2-8-1 0263-32-4268
東京事務所 101-0048 千代田区神田司町 2-9-1 5F 03-5577-4246

おいしい あんしん くらお米

*くらお米(コシヒカリ)
減農薬栽培・殺虫剤・殺菌剤未使用
*蕎麦粉・むぎ実
有機肥料・無農薬栽培



Farm 常念
幅谷 倉夫 (高 26 回)

〒399-8304 長野県安曇野市穂高柏原 2860-1
Tel: 090-7808-9865 Mail: habaya.farm@gmail.com
<https://www.farm-jyonen.com/>



Social Energy

ソーシャルエネルギー株式会社
www.social-energy.jp

代表取締役社長 片瀬 開 (高45回卒) メール: info@social-energy.jp

本格手打ちそば

信州家 特製の

仕出し弁当



店主
上條 桂史 (高40回卒)

電話番号:
090-4460-5776 (店主直通)

信州家 そば 検索

*1万円以上配達可



一期一会

おぬまた まさき
大沼田 正樹 (高43回卒)



2020年新型コロナウイルスが世界を巡り、私たちの生活環境も大きな変化を余儀なくされ、その対応に翻弄された1年でしよ。その為、長年続いた愛のリレーは昨年から通常通り開催することが出来ず、1年経った本年もその状況は変わりません。

しかし、このような混乱した中でも途切れることなく形を変えて愛のリレーを継続していくという想いを失わず、後世に受け継ぐ為、実行委員会では準備を進めてきました。

今回の愛のリレーはWebを使用し開催する予定ですが、縣陵生の中でもFacebook、LINE等のいわゆるSNSのコミュニケーションツールが広く利用されてきております。Facebookがきっかけで野球チームが生まれ、会社も設立されました。思いがけない出会いがチャンスと夢を与えてくれています。

縣陵の同窓生は、自然と人と人をつ結び付けてくれます。「あそこの社長は縣陵だぞ」「今度の支店長は縣陵〇回生だよ」「この前転勤してきた後輩は縣陵なんですよ」という話をよく耳にします。

実際に情報をもとに挨拶に行くと、出身校が同じということとで親近感がわきすぐに親しくなり、人と人との繋がり、大切さを実感しています。仲間意識が強く、お互いに情報を共有し、応援し合い、岐路に立たされた時は道を示し、嬉しい時はともに喜ぶ。縣陵愛がそこにあると感じています。縣陵の同窓生だった父も3年前に他界しました。最後まで親しくしていただいたのも、父と同期であり、私の恩師である佐藤彦雄先生(前同窓会会長)でした。

どんな時も冷静で、最後まで家族へは弱音を吐かなかった父にとって、病床へ足を運んでく

ださった高校からの友人が唯一本音を言える存在であり、心の支えだったと思います。一生の間に縁があり親しくなれるのはごくわずかの人はです。限られた時間の中で出会えた奇跡に感謝し、人と人との繋がりを大切にしたいと思います。

「その時の出逢いが 人生を根底から変えることがあるよき出逢いを」(相田みつお)

縣陵同窓会のFacebookも縣陵の情報を随時発信しております。皆様も是非登録の程よろしくお願ひいたします。

Facebook

縣陵グループ登録方法

- ① Facebookで「大沼田正樹」を検索
- ② 大沼田正樹に友達申請
- ③ 「縣陵同窓生であるため 縣陵グループ加入申請 します。」とメッセージを大沼田正樹に送信

会員管理のため友達申請を完了してからグループ登録を行います。

「お陰様で創業58年」

関与先の皆様の発展に貢献すること



税理士法人 大沼田経営会計事務所

そして社会の幸せに貢献する会計事務所をめざします。

〒399-0745 長野県塩尻市大門桔梗町6番17号 Tel : 0263-52-0972 大沼田 正樹(高43回卒)



高30回卒一同



株式会社 上條石材工業

代表取締役 上條 尚英 (高45回卒)

本社・工場
〒390-0851 長野県松本市島内 1666 TEL 0263-47-2398
東京営業所
〒164-0012 東京都中野区本町 4-48-17 新中野駅上プラザ 2F
TEL 03-5328-1265





母校探究科を訪ねて

困難を前進する力に変えて

取材レポート 濱田 和弘 (高43回卒)

創設3年を迎えた探究科の担当教諭の近藤慎先生と、4名の探究科第1期生の皆さんからお話を聞くことができました。

まずはちょうど1年前頃の学校の様子ですが、学校行事が中止や延期される状況下においても、縣陵では既に縣陵のGoogleアカウントの発行やWiFiの整備といったオンライン環境が整備されていたこともあり、5月の早い段階でiPadで授業の動画をオンラインで配信することができました。まさに昨年のiPad寄付やこれまで縣陵同窓会が推進してきたオンライン環境の整備・充実が実を結んだ形となり、改めて教育環境の整備の大切さを再認識したエピソードでした。

そのような中、学生側も生徒会長を中心に主体的に動きます。次々と中止される学校行事を横目に見ながら「このままでは縣陵祭の開催も…」そんな危機感を感じた生徒会長の木村珠星さんは、4月に入って杉村校長先生に「なんとしても縣陵祭を開催したい」と熱い思いをぶつけ、校長先生から全面協力を得ることに成功します。そこから6月のオンライン縣陵祭開催に向けた準備が進められ、全国に先

駆けてオンライン文化祭の開催にこぎつけたことは、皆さんの記憶にもまだ新しいと思います。生徒会と学校側の強い信頼関係と連携が生んだ素晴らしい成果だと感じました。

さて、オンライン縣陵祭が成功裡に開催された6月には学校授業も対面授業に戻り、近藤先生は「もう少しグループワークを行うことが出来たらよかった」とお話されていました。探究科創設から3年を経て、探究科が引張り、普通科とコラボする好循環が出来上がってきている、そんな確かな手応えを感じながら説明される姿が印象的でした。

探究科の学生の皆さんも「1年時の信州学から始まり、2年からはゼミ形式の授業で課題を自ら設定し、先生のサポートを受けながら普通科の生徒と一緒に発表するカリキュラムを通じて自主性を磨くことができました」



左から筆者、木村珠星さん、熊崎里咲さん、近藤慎探究科教諭、下段左から内山智晴さん、大橋翔和さん、いずれも探究科



2021年3月2日卒業式

(内山智晴さん)、「プレゼンテーションなど実践的なスキルを学ぶことができ、知識のアウトプットを重視する授業でした」(熊崎里咲さん)、「探究科のカリキュラムを通じて効率よく集中して取り組むことを学びました」(大橋翔和さん)、「と探究科での3年間の歩みや成果を語ってくれました」

一方で、昨年は様々な制約やストレスがあったことも事実で、例年であればもっと自由に活動したり、リアルなイベントや大会で作品や成果を競い合う中で熱量を感じるといった機会がなく悔しかった思い、などを聞く自分自身の昨年一年にも重なり複雑な感情になりましたが、困難な状況にもかかわらず、縣陵の歴史に残る成果や足跡を残してくれた学校と学生の姿勢と努力に感銘を受けました。

さる3月2日は縣陵の卒業式が滞りなく挙行されたとのこと。探究科の第一期生にあたる卒業生ならびに普通科の卒業生の皆様、卒業おめでとうございます。同窓会でお待ちしています。

TAKE IN STUDIO (テイク イン スタジオ)

昼はリモートワークスペース、夜は語らいBar

かつては江戸の台所 日本橋・神田・小伝馬町からアクセス便利

毎日が縣陵の日、新しい縣陵のスタンダード

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-11-10 Tel: 03-5843-8959

濱田 和弘(高43回卒)



新しい形のきずなでつなぐ
新しいネットワーク

縣陵 42 回卒業生同期会
agata.42kai@gmail.com

あがた42会



松本県ヶ丘高等学校東京同窓会 令和2年度 決算報告

【一般会計の部】

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日 単位：円

収入の部		支出の部	
適用科目	金額	適用科目	金額
前年度繰越	152,558	総会関係支出	710,617
本部助成金	100,000	会報発行費	542,706
総会関係収入	723,000	幹事会費	23,750
iPad寄付金	644,000	総務委員会	91,138
寄付金	79,000	総会指導委員会	7,170
広告収入	600,000	渉外委員会	7,000
会報「あがた」	480,000	広報委員会	0
縣陵コネクション	120,000	HP運営費	110,000
会費特別勘定繰入	880,000	6年委員会	0
会費繰入(年会費)	280,000	縣陵レディース委員会	0
会費繰入(終身会費)	600,000	財政委員会	0
幹事会費	0	会計委員会	2,103
特別会計戻し(-)	-648,000	事務局	3,620
仮払金戻り	100,000	諸雑費	6,820
		仮払金	100,000
預金利息	7	次年度繰越金	302,641
総 合 計	1,907,565	総 合 計	1,907,565

第53回繰入金

12,383

令和2年度特別会計の部

1. 会費特別勘定

前年度未会費口預金残高	6,393,890
本年度終身会費受入額	540,000
本年度年会費受入額	294,203
寄付金受入額	99,000
広告費受入額	480,000
iPad寄付金受入額	644,000
その他受入額	64,340
普通預金利息	42
縣陵ネット掲載料受入額	72,000
郵便振替・銀行振込手数料(-)	-47,998
一般会計勘定繰入(-)	-1,593,340
実行委員会口座繰入(-)	-644,000
一般会計勘定より戻り	648,000
前受金(平成31年)年会費口含む	290,000
会費口座預金残	7,240,137
終身会費口預金残高	4,698,988
年会費口預金残	2,541,149

2. 特別基金勘定

りそな銀行定期預金(自由金利口)	1,634,074
内 当期預金利息	139

会計報告

令和2年度一般会計の部並びに特別会計の部を上記の通りご報告いたします。

令和3年4月16日

会計幹事 小林哲彦

会計監査報告書

会計幹事より提出を受けた帳簿、領収書、伝票類をもとに慎重に監査した結果、上記会計報告は適正であることを認めます。

令和3年4月16日

監事 高附 弘幸 新津 毅

会費振込みのお願い

会則第15条に基づき令和3年度の年会費のお支払いをお願いしております。同封しました郵便払込取扱票をご利用のうえ6月末日までにお振込下さい。

年会費 2,000円 終身会費 20,000円 (財政委員会)

令和2年度 事業報告

◎新年早々、中国武漢市に端を発した新型コロナウイルスは地球規模のパンデミックとなり、横浜港のクルーズ船ではクラスターが発生、4月16日東京都の陽性者が150人となり全国規模で緊急事態宣言が発令されました。その為、「手洗い」「3密」「ステイホーム」がコロナ感染予防の必須条件になってしまい、第53回東京同窓会総会・懇親会は中止せざるを得ませんでした。しかし、高42回中田実行委員長を中心に卒業30年目に再会した「証」として、母校にiPad寄贈を企画し、同窓生の皆様から644,000円のご寄付を頂き、無事母校へ届け、杉村校長先生から御礼の言葉を頂きました。深く感謝申し上げます。

◎各委員会の行事もコロナ禍の影響で全て中止せざるを得ませんでした。

幹事長 ^{みさわ まさおき} 三澤 政興 (高18回卒)

日ごろ、東京同窓会の運営にご協力いただきありがとうございます。

東京同窓会は、関東圏在住2,530名の同窓生からの年会費、終身会費により運営されております。今日迄、661名の皆様から終身会費の納付協力をいただき、また、昨年は東京同窓会の総会・懇親会も中止となりましたが、147名の皆様から年会費の納付協力をいただきました。改めて、東京同窓会の運営に浄財を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。皆様方のおかげで、年々総会・懇親会の参加人数増加や各分科会のイベント参加拡大でますます盛り上がり、縣陵生の絆を深め広めることができました。毎年

納付いただきました年会費、終身会費は各委員会の事業計画に沿って有効活用させていただいております。

また、今年のオンライン総会・懇親会や、2年後の松本県ヶ丘高等学校創立100周年行事に向かって財政基盤の充実を図る努力をして参ります。つきましては、東京同窓会運営にご理解いただき、まだ、年会費、終身会費の納付手続きをなされていない会員の皆様に、同封の郵便払込取扱票をご利用いただきお振込のほどよろしくお願い申し上げます。

財政委員長 ^{わかかわ けんじ} 脇川 研二 (高28回卒)



松本県ヶ丘高等学校東京同窓会 令和3年度 予算案

【一般会計の部】

自令和3年4月1日 至令和4年3月31日 単位：円

収入の部		支出の部	
適用科目	金額	適用科目	金額
前年度繰越	302,641	総会関係支出	600,000
本部助成金	100,000	会報発行費	557,000
総会関係収入	500,000	幹事会費	100,000
寄付金	50,000	総務委員会	292,000
広告収入	552,000	総会指導委員会	50,000
会費収入(年会費)	296,000	渉外委員会	112,000
会費収入(終身会費)	400,000	広報委員会	40,000
幹事会費	50,000	HP運営費	127,300
仮払金戻り	200,000	6年委員会	48,000
		縣陵レディース委員会	150,000
		財政委員会	75,000
		会計委員会	20,000
		事務局	37,000
		諸雑費	6,000
		オンライン総会・懇親会費	500,000
		仮払金	200,000
銀行利息	50	次年度繰越金	36,391
総合計	2,450,691	総合計	2,450,691

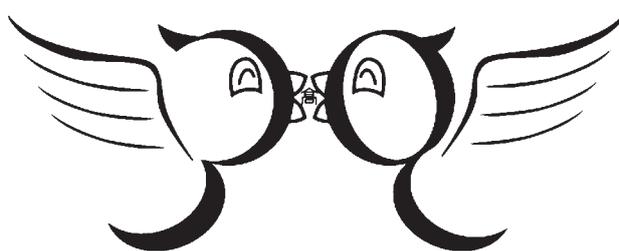
令和3年度 事業計画案

昨年来のコロナ禍は収まるところを知らずPCR検査陽性者は東京で2,000人を超える第三波の後も、さらに第四波へと移行しつつあります。昨年からZoom会議を取入れ代表幹事会、合同幹事会を時流に合わせて開催し、同窓会活動の継続を図ってきました。その結果、今年は第54回オンライン東京同窓会総会・懇親会を開催します。関東圏約2,600人の同窓生がYouTubeの生中継で東京同窓会総会・懇親会を視聴できます。コロナ感染予防を完全に行い、Zoomで東京、松本、他県、海外の縣陵生を繋ぎ、過去映像も再編集して見ていただけます。再来年の100周年に向け、変わらぬご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

幹事長 ^{みさわ まさお} 三澤 政興 (高18回卒)



Hello!
We are
Thank You
KENRYO-Kai!



高校39回卒業生の会 **サンキュー縣陵会**



縣陵東京同窓会、活動この一年

東京同窓会には、同窓会組織として、長野県下他校との情報交換・親睦を図る活動を行う「渉外委員会」や、女性会員の同窓会活動への参加促進を目的とした「縣陵レディース委員会」、若い世代の絆を深める活動を行う「6年委員会」とは別に、年代を超えて会員相互の親睦を図るための同好会活動が盛んです。現在、野球部OB「丘の会」、美術同好会「東虹会」、ゴルフ同好会「アルペン会」、混声合唱団「あひるの子の会」が活動を行っています。

しかし昨年は新型コロナウイルス感染症(以下:コロナ)の影響

で、ほぼ全ての活動の中止が余儀なくされました。今年は、コロナ収束の目処が立っていない中、各会とも「新しい生活様式」に則した活動を模索し、準備を進めています。再開の際には会員の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

さて、直接コロナの影響ではありませんが「ガード下縣陵会」で親しまれた神田「ふじくら・宮ちゃん」は惜しまれつつ3月に閉店いたしました。店主の宮腰正英さん(高15回卒)は「いつか必ず復活させる!」と表明されていますので、こちらも再興を期待したいと思います。

広報委員長 ^{とだまこと} 戸田 誠 (高28回卒)



甲信アルプスホーム株式会社

最高顧問 百瀬方康 (高22回卒)

松本市笹部1-3-6 TEL.0263-28-3131

医療法人社団 梓会

- 一般歯科
- 口腔外科
- 審美歯科

古畑歯科医院 いびき・睡眠呼吸障害研究所

日本歯科大学付属病院 内科 臨床教授
東京医科歯科大学附属病院 非常勤講師
日本睡眠学会歯科専門医

古畑 升 (高22回卒)

〒107-0052 東京都港区赤坂6-15-1 ミツワビル2F
TEL・FAX 03-3587-1832



人にやさしいまちづくり
株式会社グラフィック
GRAPHIC

代表取締役 浅井俊貴 (高38回)
取締役 百瀬 晃 (高42回)
東京本社 金森孝至 (高42回)
松本事業所 丸山善大 (高62回)

本社 〒390-0831
東京本社 〒130-0026
千葉営業所 〒190-0022
<https://www.gpc.co.jp/>

長野県松本市井川城 3-3-8-5 TEL 0263-25-7668
東京都墨田区両国 1-3-8 TEL 03-5669-0292
千葉県市川市二俣 1-2-1-205 TEL 047-311-4898



Be Factory 株式会社ビーファクトリー

東京都足立区鹿浜 1-13-19
TEL 03-3857-8155
<https://www.befactory.net>
代表取締役 中村茂幸 (高27回)

霞いりや画廊 Gallery Iriya

東京都台東区北上野 2-30-2
TEL 03-6802-8122
<https://www.galleryiriya.com>



バリアフリーと車坐コンサートの宿
信州/松本浅間温泉

ホテル 玉之湯

〒390-0303 松本市浅間温泉1-28-16
Tel 0263-46-0573 Fax 0263-46-5178

山崎 広太・礼美
(高54回卒) (高57回卒)

高29回卒 横田尚江
高35回卒 木下匡晃

信州松本・大名町のはんこや

有限会社 木下製印社
松本市大手3-3-5(八十二銀行前)
TEL (0263) 32-2665
URL <http://www.inshop.co.jp>
営業時間 AM8:30~PM7:00
定休日 日曜・祭日・土曜の夜



鶴ヶ島の家 外観



鶴ヶ島の家 居間内観



小松清路建築研究所

SEIJI KOMATSU ARCHITECT & ASSOCIATES

代表 小松清路 (高23回卒)

〒169-0072 新宿区大久保2-1-3-1201 TEL.03-3209-3127 FAX.03-3209-3126
E-mail:aska@aska-komatsu.jp URL <http://aska-komatsu.jp/>

グラフィックデザイン (有)荒木デザイン室
代表 荒木 仁 (高23回卒)



tel.042-301-1144 fax.1145 araki@arajin.jp